

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、25～29℃台を示し、かなり高めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり22トンの水揚げで、前週の2倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、マサバなどが1日1統当たり0.6トンの水揚げで、前週の30%（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり19トンの水揚げで、前週の73%（前年を上回った）。
- イカ釣――スルメイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり13kgの水揚げで、前週の2.6倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり56kgの水揚げ（前年を下回った）。ケンサキイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり111kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり490kgの水揚げで、前週を上回った（前年を下回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり9kgの水揚げで、前週の1.5倍（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、シイラなどが1日1統当たり578kgの水揚げ。対馬西岸地区では、カンパチなどが1日1統当たり26kgの水揚げ。対馬東岸地区では、カンパチなどが1日1統当たり96kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり240kgの水揚げ（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期の情報はありません。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第7-19号 五島灘・五島西沖・壱岐水道・対馬東水道の観測結果」・「第7-20号 小トビ（トビウオ未成魚）飛翔目視調査結果」を発表しました。

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>